平成２６年度　政務活動費　先進都市調査報告書

会派名	市民ネット･むろらん
議員名	水江･児玉･小田中･髙橋･立野
調査実施年月日	平成26年4月24日（木）
調査先　自治体名等	岡山県岡山市
調査項目	「おかやま国際音楽祭2014」企画提案事業
調査目的	音楽祭の企画運営と文化芸術団体や市民グループとの係わり方について
報告内容 実施したこと 感想（まとめ） 本市へ生かせること等	1　視察先（市町村）の概要 人口：　713.875 人（H26．3．1現在）　行政面積：789.91　k㎡ 2　視察内容 「おかやま国際音楽祭」は、平成6年に岡山シンフォニーホール開館3周年を記念し、予算額2，000万円で始まった、「おかやま音楽祭」がルーツとなっている。その後、平成19年に「おかやま国際音楽祭」に名称を改称するとともに、予算額も6，000万円に増額し、内容の拡充･拡大が図られ現在に至っている。2013年音楽祭は20周年記念事業として7，500万円が計上され、岡山市が6，500万円を負担している。 この音楽祭は、「創造と発信」「国際交流」「新しいアーティストの発掘･育成」を開催ビジョンとし、広く市民の参加を募っているところが特徴となっている。 2013年音楽祭は、プレ期間を平成25年9月7日（土）～9月27日（金）、メイン期間を平成25年9月28日（土）～10月14日（月･祝）までとし、48事業で70イベントが実施されている。そのうち、10事業･14イベントは市民等からの企画提案事業としての開催となっている。企画提案事業に対する予算額は全体で500万円、原則経費の3分の1が補助されることになっているが、今年度から有料でなくホールを使用しない屋外での事業については2分の1を上限とした補助が受けられるように変更されている。 運営は岡山市、岡山市スポーツ･文化振興財団と、マスコミ、音楽家、市民グループなどで構成されている、おかやま国際音楽祭実行委員会が行い、事務局を財団内に置いている。 毎年9月中旬から約2週間のプレ期間と、10月初旬から10日間のメイン期間をとおして駅やシンフォニーホール、市民会館、公園、商店街、電車内など、様々な場所を舞台として様々な音楽イベントが楽しめる市民参加型の音楽祭として開催され、市民にも定着している。 本市に於いても、各団体が精力的に発表会やコンサートなどを実施し、音楽文化の発信に努めているが、連携した取り組みとはなっていない。政令指定都市の岡山市や札幌市のような規模での音楽祭は現実的ではないにしろ、現在開催されている各種行事を統一的な音楽祭として実施することは可能である。そして各種行事を網羅したパンフレットや統一的なポスターを作成することにより、宣伝効果が飛躍的に高まるとともに、各団体の負担軽減も期待できる。本市では多くの文化芸術団体が活発な活動を展開しているので、そのマンパワーを集結し、室蘭ならではの音楽祭を立ち上げることは不可能ではないと考える。